

2013

Y-ACTセミナー 開催します

June



講師紹介 エッカルト・ツィンマーマン教授

(ドレスデン工科大学名誉教授)

1946年生まれ。1966年～1975年、ケルン大学等で社会学を学び、その後、ヴッパータール大学准教授、ドレスデン工科大学教授。現在、ドレスデン工科大学名誉教授（マクロ社会学）としてグローバリゼーション、地域間格差、紛争、都市間ネットワーク、東ドイツ社会の比較研究などをテーマに研究にあたっておられる。代表的著作に、"Political Violence, Crises, and Revolutions: Theories and Research -"（政治的暴力、危機、革命～その理論と調査～）published 1983 by Hall/Schenkman (Cambridge, Mass.)などがある。

趣味ではジャズ好きで、ピアノやトランペット演奏を楽しむ。すでに数回の来日経験があるが、山口での講演は今回が初めてとなる。

「グローバル化」という言葉を耳にすることが増えてきました。とくに近年ではグローバル化に伴う産業の空洞化が進み、地域社会にも少なからぬ影響を与えつつあります。

この度のセミナーでは、当該研究の

第一人者を講師にお招きし、

政治・経済・文化など様々な側面から

「地域社会にとってのグローバル化とは

何か」というテーマを掘り下げ、むしろ

「グローバル化によって

得られるものは何か」について

考えていきたいと思います。

ぜひお気軽にご参加ください。

セミナー 「グローバル化と 地域コミュニティ」

講師 エッカルト・ツィンマーマン教授

(ドレスデン工科大学名誉教授)

日時

2013年 **6月29日 (土)** 10:20-11:50 (英日・逐語通訳あり)

会場

公立大学法人山口県立大学 (山口市桜島3-2-1) D24教室 (Y-ACT室)

先着50名 (事前申込制・参加無料) : 申込 & 問合せ電話083-928-5410 (平日9時～17時)

山口県立大学グローバル人材育成推進プロジェクトチーム

What is
Global?

Here. Around Me!

グローバル人材育成推進事業

Y-ACT.

山口県立大学 アクティブラーニングスタジオ